

中央高等学園専修学校入学式祝辞

新入生の皆さま、入学おめでとうございます。北栄町の町長の手嶋です。ようこそ、北栄町にある学校へ。

今日から高校生活が始まります。わくわくより、不安な気持ちで、いっぱいかもしれません。でも、心配はいりません。ここには、優しく、熱い思いのある先生方ばかりです。悩みを共有できる友達や先輩もいます。

今、私は、「心配いりません」と言いましたが、決して、根拠のない言葉ではありません。それは、3年間通い、3年後の卒業式を経験すれば、その答えが出来ます。自分の夢や目標に向かって、日々の積み重ねを大切に、一步一步前進してほしいと思います。

高校時代は、まだまだ体も心も大きく成長する時期です。時には、有り余ったエネルギーをどうして良いか分からない時がでてくるかもしれません。そうした時は、思い出してください。今の気持ちを、どうしてこの学校を選んだのか、何のためにこの学校に来たのか。そして、いつまでも一人で悩まずに家族はもちろん、先生や友達、先輩に相談してください。良い解決策が見つかると思います。

この学校は、地域との関わりを大切にされる学校です。地域の方と一緒にカフェを運営したり、ボランティア活動をしたり、また町の行事にも参加してい

ただいています。社会人となる準備期間です。

保護者の皆さまにおかれましては、このように立派に成長されたお子さまのご入学、感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。これからも、いろいろな壁にあたり、悩むことがあると思いますが、しっかり向き合って、家族として・人生の良き先輩として、アドバイスいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

また地元、北栄町としても、学校の趣旨に同意し、連携して、取り組んでまいります。

終わりに、校長先生をはじめとする諸先生の熱意あるご指導と新入生並びに全ての生徒のすこやかな成長を祈念し、私からのお祝いのあいさつとさせていただきます。

令和5年4月11日

北栄町長 手嶋俊樹